



総額529億571万円

新年度予算は3月3日に開会した市議会定例会議に上程、27日に各上程議案が可決されました。

一般会計予算

一般会計予算規模の総額は、164億8千500万円で、前年度当初予算161億5千200万円に比べて、2.1%増（3億3千300万円増）となっています。

一般会計当初予算における主な事業

一般会計予算における市の総合計画に掲げる重点施策別分野ごとの主な事業と予算は、次のとおりです。

ひとりひとりが輝けるまちづくり

ひとりひとりが年齢、性別に関係なく、小松島市に住んでよかったです。ずっと住み続けたいと思えるようになるため、子育て家庭や高齢者、障がいのある方など、支援を必要としている人をみんなが認め合い、支え合いながら、それぞれが主体性をもつていきいきと輝いて生活できるまちづくりをめざします。

- 利用者支援事業 11,715千円
- 不妊・不育症治療費等助成事業 2,200千円
- Aードリル導入推進事業 13,290千円
- 学校給食費支援事業 10,000千円
- 犯罪被害者等支援事業 131千円
- 新小学校施設整備事業 34,582千円
- 免疫力向上事業 2,882千円

未来への活力を育むまちづくり

にぎわいのある地域社会を形成するため、小松島市の強みである豊かな自然が育んだ農作物や水産物を中心としたブランド力の推進を強化します。また、若者や高齢者などの雇用の創出に向けた環境整備を推進します。

● 水稲農家と子どもたちのための地産地消推進事業

15,808千円

● 地域計画策定推進事業

5,130千円

● 本港地区活性化事業

23,000千円

● 観光プロモーション推進

4,500千円

● 賑わい創出イベント

3,300千円

● こまつしま秋の阿波おどり

4,000千円

● 大型クルーズ船等誘致

1,500千円

安全・安心で快適に暮らせるまちづくり

誰もが安心して暮らしていくまちづくりのために、水と緑の豊かな自然環境をいかしながら、住環境や都市基盤の整備を行うとともに、いつどこで起こるかわからない自然災害に対しての不安を払しょくできる防災・減災対策機能の強化を図る等、より安全・安心な日常生活が確保できます。

- 競輪事業特別会計 72,229千円
- 電算システム管理運営事業 13,854千円
- 第3次男女共同参画計画策定事業 5,174千円

特別会計予算

競輪事業特別会計

地方公共団体の財政資金の調達を目的として設けられている収益事業です。開催日数が前年度より9日増加し、64日となること、インター

ーツ経由による売上げが更に伸びる

きる体制を充実させ、安全に快適に暮らせるまちづくりをめざします。

被災者生活再建支援システム導入

1,277千円

ステーションパークの整備

125,625千円

南小松島駅トイレ全面リニューアル

1,296千円

地域公共交通活性化協議会負担金

10,000千円

道路管理システム導入

30,869千円

地球温暖化対策実行計画改訂事業

2,860千円

粗大ごみ受付管理システム導入

1,606千円

みんなで創るまちづくり

より多くの市民の方にまちづくりに

対して関心を持っていただくために、情報の共有化を図るとともに、市と連携して公共サービスを担う組織の支援を行います。

前年度比0.3%の減となっていま

す。令和5年度は、一般会計で実施する、お散歩アプリ「こまポンウォーク」と連携するなどして、国保スタンプラリー事業を推進し、被保険者の健康増進対策に取り組みます。

土地取得事業特別会計

公共用地を先行取得するために必要な事業です。前年度予算と同額となっています。

介護保険特別会計

介護保険制度を社会全体で支えるための特別会計です。前年度比1.0%の増となっています。令和5年度

は、官民共創での課題解決をはかるガバメントピッチの取組となる脳トレアプリの試験的導入や、認知症への理解促進を目的とした啓発映画の上映イベント開催など、引き続き介護予防や認知症対策に取り組みます。

と見込まれることなどにより、前年度比25.4%増加。また、一般会計への繰出金を前年度から倍増となる1億円としています。

後期高齢者医療特別会計

原則75歳以上の方が加入する医療制度です。県下の市町村が加入する

広域連合への納付金を支出します。前年度比3.8%の増となっています。

住宅新築資金等貸付事業特別会計

前年度比14.0%の減となっています。

国民健康保険特別会計

国民健康保険に加入されている皆さんのかかった医療費の支払いと高額療養費や出産育児一時金の支給などの保険給付を行うための事業です。

前年度比0.3%の減となっています。

令和5年度は、一般会計で実施する、お散歩アプリ「こまポンウォーク」と連携するなどして、国保スタンプラリー事業を推進し、被保険者の健康増進対策に取り組みます。